

おめでとう

# 西中学校準優勝 全国ロボコン大会

平成29年  
12月議会  
No.152

# 高鍋

議会だより

正算	初の100億円超え	2-3P
補予		
機改	構課が変わります	4P
草		
条改	例敬老祝い金	5P
正		
一質	般4人が登壇	9-11P

一般会計予算  
117億1030万円

# 初の100億円超え

## 補正予算追加

高鍋町工業用地造成事業  
土地造成工事 **3億6558万円**

高鍋町工業用地造成工事  
調整池工区 **1億5962万円**



解体も終盤、次は造成工事

## 特別会計 主なもの

下水道事業 運転管理委託 **2798万円**

後期高齢者医療  
広域連合納付金 **373万円**

介護保険 地域包括支援センター  
運営事業委託 **2800万円**

## 主な補正予算

津波避難タワー建設工事 **2200万円**

高鍋町西小学校第3棟  
トイレ改修工事 **2500万円**

尾鈴地区土地改良事業費 **2013万円**

障害児通所支援事業費 **2010万円**

地方バス路線維持費補助金 **1807万円**

12月定例会が12月7日から15日までの9日間の会期で開かれました。  
議案16件 発議3件（うち意見書2件）の審査を行いました。



完成した蚊口西の二地区津波避難タワー



工事が始まる樋渡地区津波避難タワー

# 条例改正

## 敬老祝い金が変わります

今まで  
80歳……… 1万円  
90歳……… 2万円  
100歳……… 5万円  
100歳以上… 3万円

これから  
88歳……… 1万円  
100歳……… 3万円

### 平成29年 第4回定例会 可否表

(○賛成 ×反対 一欠席) ※議長は採決に加わりません

件名	1	2	3	5	6	7	8	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	池田 飛	水町 茂	山本 隆俊	津曲 整子	岩村 遼京	岩崎 信也	緒方 直樹	柏木 忠典	後藤 正弘	中村 本子	黒木 博行	黒木 正建	春成 明	八代 聡幸	青木 善明	赤坂 良和
議案 76 高鍋町敬老祝い金条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○
発議 4 議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案 77 平成29年度高鍋町一般会計補正予算(第8号)	×	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案 81 高鍋町工業用地造成事業土地造成工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
発議 5 地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

以下の議案は、全員賛成で可決されました。

議案 67 宮崎県自治会館管理組合の解散について	議案 74 高鍋町課設置条例の一部改正について
議案 68 宮崎県自治会館管理組合の解散に伴う財産の処分について	議案 75 高鍋町総合計画審議会条例等の一部改正について
議案 69 宮崎市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更、組織する地方公共団体の数の増加及び規約の一部改正について	議案 78 平成29年度高鍋町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
議案 70 高鍋町持田地区高齢者福祉センターの指定管理者指定について	議案 79 平成29年度高鍋町下水道事業特別会計補正予算(第5号)
議案 71 町道認定路線の変更について	議案 80 平成29年度高鍋町介護保険特別会計補正予算(第3号)
議案 72 高鍋町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員への農地利用最適化交付金の支給に関する条例の廃止について	議案 82 高鍋町工業用地造成工事(調整池工区)請負契約について
議案 73 高鍋町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	発議 6 道路整備予算の確保及び道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書

### 平成29年 第2回臨時会 可否表

(H29年11月30日開会)

全ての議案が、全員賛成で可決されました。

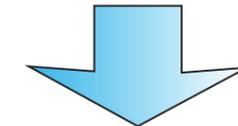
議案 56 専決処分の承認を求めることについて(専決第5号)[平成29年度高鍋町一般会計補正予算(第6号)]	議案 62 平成29年度高鍋町一般会計補正予算(第7号)
議案 57 高鍋町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	議案 63 平成29年度高鍋町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
議案 58 高鍋町常勤特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	議案 64 平成29年度高鍋町下水道事業特別会計補正予算(第4号)
議案 59 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の一部改正について	議案 65 平成29年度高鍋町介護保険特別会計補正予算(第2号)
議案 60 高鍋町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	議案 66 平成29年度高鍋町工業用地造成事業特別会計補正予算(第1号)
議案 61 職員の勤務時間及び休日休暇に関する条例の一部改正について	

# 機構改革で課が変わります

スムーズな仕事ができるよう、部署の置き換えをするものです。

農業委員会	産業振興課	政策推進課	総務課	
農地農政係	産業企画係 農村整備係 農林畜産係 商工観光係	情報政策係 総合政策係 企業立地対策室 財政経営係	契約管財係 生活安全係 総合調整係 人事係	行政係 政務係

今まで



農業委員会	農業政策課	地域政策課	財政経営課	総務課	
農地農政係	農政企画係 農村整備係 農林畜産係	商工観光係 総合政策係 企業立地対策室	財政係 契約管財係	生活安全係 総合調整係 人事係	行政係 政務係
農地管理及び遊休地政策	農業総合政策、農業後継者育成 農業基盤整備、農村公園 農林畜産業振興	商工業振興、観光、ふるさと納税、スポーツキャンプ 総合計画、地域活性化、広報、移住定住	財政計画、予算、決算 財産管理、入札・契約	消防・防災、交通安全対策、防犯、消費者行政 町長・副町長の行事調整等	行政事務、文書收受、情報公開 人事、給与、臨時職員の募集

これから  
(平成30年4月1日から)  
主な業務

総務環境

四月から機構改革

◆課設条例の一部改正について

問 ふるさと納税で、6次産業のことを考えれば、商工観光係でよいのか。  
答 組織機構は生き物である。その時々での最善の体制で政策に臨むという町長の考えに基づいたもの。  
問 人員配置は適切か。  
答 一年経て検証していく。

◆総務課関連

問 樋渡地区の津波避難タワーはいつからできるのか。  
答 本体工事は来年度になる。

◆町民生活課関連

問 唐木戸霊園の水道料が増えた理由は。  
答 漏水など特別な理由はない。

◆税務課関連

問 メールシーラーは今まではリースであったが、今回購入する理由は。  
答 多く故障するものではないので、メンテナンス料より修繕費で対応したほうがやすくなる。

◆政策推進課関連

問 広報に対するアンケートの内容は。  
答 「お知らせ高鍋」や「広報たかなべ」に対する要望や、見直しなどに対する町民の意見を求めるもの。



樋渡地区津波避難タワー現地調査

産業建設

キャノンへのアクセス道路

◆建設管理課より、キャノン進出に伴いアクセス道路整備を補助事業として整備を行うための、町道路線変更を行うとの説明。

問 路線名が変わるだけで、現状とは変わらないのか。  
答 現状と変わらない。国の考えでは、アクセス道路なのに町道が二路線であれば、一路線しか認められない。

◆農業委員会より、高鍋農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員への農地利用最適化交付金の支給に関する条例の廃止についてまた、高鍋町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について説明。

問 成果実績では、目標値があるがどの様なものか。  
答 国が設定した目標値になる。また、国が設定している為、設定値が高いとの答弁でした。

問 耕作放棄地について、地主が勝手に耕作していない場合はどうするのか。  
答 農地状況調査等を行いその農地をどうするか意向調査を行い農業委員と共に今後どうするのかを地主と共に考える。

問 青地の場合はその方法でもよいが白地の場合はどうするのか。  
答 例えば、農地に木が生え農地に返すことができるか判断した場合は、非農地として判断する。



工業用地アクセス道路現地調査

文教福祉

敬老祝金改正

◆高鍋町敬老祝金条例の一部改正について、現行の支給内容を88歳、1万円、100歳、3万円。ただし30年度のみ、89歳、90歳に1万円を支給するとの改正。

問 初回を88歳にした根拠は。  
答 古くから長寿を祝う節目の一つである。

問 80歳の支給を残す考えは、また77、78、79、80歳の人数は。  
答 全世代型のサービスの充実と、持続可能な制度の構築を図りたい。現在223人、198人、211人、231人。

問 高齢者インフルエンザの自己負担の金額は。  
答 現在1500円で実際にかかる金額は3900円

問 産後検診は今までになかったのか、また費用は。  
答 1回あたり5000円程度になる。今後医師会との調整が必要と考える。

問 新生児聴覚検査の費用は。  
答 6000円を上回る程度。

◆高齢者福祉センターの利用は。

問 高鍋町持田地区高齢者福祉センターの利用している団体は、また利用料金は。  
答 ひとつぎ会、フォークダンスやエアロビクスのグループ、はつらつ教室の利用があり、60歳以上は無料である。

※敬老祝金条例の一部改正について委員より修正案が出されたが、2対2の同数のため委員長決により否決となった。修正案は、80歳1万円、90歳2万円、100歳3万円とするもの。



持田地区高齢者福祉センター

特別委員会

認知症地域支援推進員一人配置

◆介護保険特別会計

問 地域包括支援センター運営事業委託の積算根拠は。  
答 人権費及び事務費の合計からプラン事業の収入を引いた額を積算根拠にしている。

問 認知症地域支援推進事業委託内容について。  
答 認知症地域支援推進員を、包括支援センターに一人配置、主な業務は認知症ケアパス作成とか、認知症理解のための普及啓発を行っている。

◆下水道事業特別会計

問 運転管理委託について昨年と同様か。  
答 積算基準が労務単価は、電工の単価をもとに積算しており、昨年より上がったことにより、2798万1千円で限度額を設定している。

問 汚泥運搬処分委託について、どのような算定になっているのか。  
答 土木の歩掛を用いており、その中で人件費の高騰、ガソリンの高騰も計算してある。



町役場別館にある地域包括支援センター

# 一般質問

一般質問は議員の日常活動や考え方にに基づき、町長や教育長等に方針を問うものです。本町では一問一答方式です。議員ひとりの持ち時間は30分です。今回は4人が行いました。一般質問の全内容は後日、町のホームページから閲覧することが出来ます。

**問** めいりん温泉の野菜で無農薬、有機野菜などめいりん温泉にしかない一品開発を行い、シールなどで特徴を持たせてはどうか。

**町長** JAS取得は難しいが、生産方法に関する表示の工夫については、直ちにできると考えている。

**問** 温泉利用者の意見、要望について意見交換会など



なかむら すえこ  
中村末子 議員

**めいりん温泉一品販売**  
特徴ある商品を目指す

**問** 空き家対策は結果はどうだったのか。

**町長** 空き家調査の結果はどうか。

**課長** 空き家として、300軒ある。その内200軒がそのまま一部改修で使える状態である。

**問** 移住定住に使うことを考慮したら持ち主と連絡で



を計画してはどうか。今後検討したい。

**問** 住宅リフォーム事業は、用途は

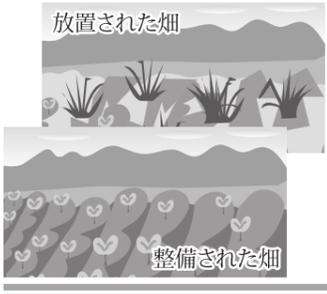
**町長** 介護保険、下水道継ぎこみ、合併浄化槽設置の費用負担、使い易さを考えたとき、住宅リフォーム事業は良いと考える。

**課長** 入院中の住宅改修は認められないが、退院の目処がたつた時点での申請はできる。

**問** 下水道の継ぎこみが増加する可能性はあると考えている。

**町長** 住宅リフォーム事業は予算の10倍から20倍の効果はあるとの結果が出ているがどうか。

**町長** 空き家対策基本計画を行いその後検討したい。



**問** 農業委員会の仕事は把握に努めている。許可などの審査も持っている。農地の適正利用を把握している。

**課長** 農業委員は、農地等の実情

**問** 町長は、給食費無料化を公約されているが、いつ実現出来るのか。

**町長** 財政的に持続可能なものか。予算を見て判断したい。

**意見** 介護保険では、退院しなければ、住宅リフォームであればいつでも帰れる安心がある。是非実現してほしい。

## ふるさと納税予算15億円追加 合計25億円になりました



**第2回臨時会**  
平成29年第2回高鍋町議会臨時会を11月30日に開催しました。専決処分1件、条例の一部改正5件、一般会計補正1件、特別会計補正4件を審議し、原案のとおり可決されました。

### 町工業用地造成事業 9億1500万円



### 工業用地造成事業特別会計繰出金 2億5520万円

### 条例改正 町職員の給与に関する条例の一部改正

# 敬老祝金88歳になぜ

## 予防接種などに助成

かしわき たのり  
柏木忠典 議員



歳以上を後期高齢者としている。

**問** 前期高齢者、後期高齢者、対象者数は。

**健康保険課長** 11月1日現在前期高齢者が3251人、後期高齢者が3218人。

**問** 高齢化が急速に進む中、社会全体、また生活の影響は。

**健康保険課長** 社会保障制度の維持が難しくなる、生産年齢人口の減少による経済規模の縮小、地域活力の低下などの影響が懸念される。

◇高齢者福祉対策どうなっている

**問** 本町の高齢者の現状は。

**町長** 11月1日現在、65歳以上の人口6469人、高齢化率、31.2%。

◇敬老祝金について

**問** 敬老祝金の条例の一部改正が上程された、提案説明では特定の年齢に対する現金支給から、幅広く高齢者

**健康保険課長** 高齢者の定義としての区分は。高齢者の身体機能の向上は、年々向上している。65歳から74歳を前期高齢者、75

や乳幼児の健康づくりのサービスに事業をシフトするとは。

**町長** 祝金に変わるものとして、高齢者のインフルエンザの予防接種の自己負担の減額、新生児の聴覚検査の無償化、産後健診の費用負担の減額を図る。高齢者の祝金をゼロにするというよりは、その分がほか

にサービスが幾つもできずという提案である。

◇住民の行政参加について

**問** 行政参加により、自治意識の高揚を目指すには。

**町長** 地域住民と行政とが主体的に課題解決に向き合って、町民一人一人が地域の課題を考えながら合意形成を図り、行政はその合意形

成をもとに民意を施策に反映させていく必要がある。住民と行政の協働による地域課題の解決が求められるということと考えます。



西平原公民館敬老会

はるなり  
勇 議員



**問** 国道10号線俵橋地区に12月1日に開店した(株)デイリーマームは、マンマルシェ高鍋という名称で営業している。また、県道東光寺付近の(株)南薩食鳥は土地を取得しているが町行政の支援は。

**町長** 誘致企業の支援は高鍋町企業立

**町長** 工場製品等の物流道路として、国道10号線上永谷交差点から工場の入り口路線、県道からホームワイドを通る雲雀山地区への路線、国道10号線堀ノ内地区から工場正面の急な坂道になっている路線、県道か

**問** 雲雀山地区に向かういろいろは坂(神祭野坂)はどうなるのか。

**建設管理課長** 現在の3ヶ所のカーブを1ヶ所にし車道の幅員が5・5メートル、2車線で片側に歩道を設置する計画である。

**問** 青果市場南側の排水路の現状は。

**町長** 排水路の現状は、

# 森林の違法伐採・誤伐について

## 一件の誤伐発生

くろき まさたけ  
黒木正建 議員



林してある杉は47ヘクタール、松は36ヘクタールとなっている。

**問** 森林環境税として納める額及び町が徴収した額を伺う。

**町長** 個人県民税として、年5000円である。町が個人から徴収した税額は平成27年度が469万8500円、平成28年度は477万2500円となっている。

◇宮田川の雑草及び流入物の流木、ごみ等の除去について

**町長** 予算的に部分的な対応になるかもしれないとの国土交通省の回答であった。

**問** 事前の境界確認が不十分な為、誤伐が発生しているが地籍調査の進捗率を伺う。

**町長** 86パーセントである。

**問** 町有林の面積及びび杉と松の植林面積を伺う。

**町長** 町内に27ヘクタール、木城町に109ヘクタールあり、民有林は約67ヘクタールである。町有林として植

面積を伺う。

計画している。

◇地域での猫との係わり方について

**問** 現状と対応について伺う。

**町長** 飼い猫、野良猫の所有地での糞尿、車の傷、食べ残しの処理等、苦情や相談が多数寄せられている。

**問** 宮崎市の地区では、まちづくり交付金を活用して地域の猫、野良猫の区別を行い繁殖の防止に取り組み成

果を上げている。県内の状況及び今後の対応を伺う。

**町民生活課長** どの自治体も苦慮している状況である。保健所等と連携をとりながら町の広報紙を通じて町民の啓発を図りたい。



流れをさえぎる雑草

**問** 雲雀山地区に向かう二本松橋の整備は。

**建設管理課長** 調査を行なった結果、架け替えをしなくてもよく修繕等に対応できる。

**問** 家床地区伊菌・松谷線は、枯れ葉が側溝に積り、車が側溝に再三、車輪がはまる事故があるが対応は。

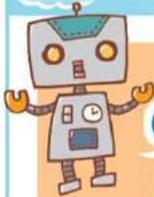
**建設管理課長** 側溝に蓋をしたのだが、いろいろな状況があるので地元と協議していきたい。



宮崎キヤノンに向う道路整備

# わけもん きばっちょっど

## 未来に届け 第1回



**問** 今回の、若者ターゲットは、誰やるかね。

**答** 高鍋西中のチーム『タカミクション』じゃろ。

**問** なんでや

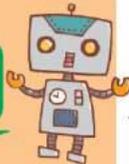
**答** ロボコン九州大会で優勝して、全国大会でも準優勝じゃったげな。それも、ビデオ判定で0.2秒差だったみたいよ。

**問** まじでね。

**答** マジだよ

**問** 町長もうれしかったやろね。

**答** この高鍋町から、ロボットを作らんといかんと言よったが。究極やね (笑)



★僕たちがチーム「タカミクション」です

左から 椎木孝成さん・高見大地さん・千頭宗太郎さん  
中村陽杜さん・中村碧斗さん



★全国大会で準優勝

## 創造アイデア ロボットコンテスト

沖縄で行われました九州地区中学生大会で優勝し、平成30年1月20、21日に東京で行なわれた全国大会で見事に準優勝に輝きました。



★町長に報告

## 編集後記

新たな気持ちで新年を迎えたが、一年が経つのは早い。  
一年毎には見えないことも、十年経つと世の中、大きく変化する。

先の見えにくい社会情勢の中、町を良くするために、懸命に取り組んでいかなくては高鍋の行く末にも関わってくる。そんな中、南九大高鍋キャンパス跡地にキャンソンの進出が決まった。大企業の進出は、高鍋の将来を左右する大きな出来事である。議会でも重要案件となる中、高鍋町の未来を担う認識のもと、しっかりと考え取り組んで行くことが、子ども達の将来のためにも、住みやすい高鍋町を作ることになる。高鍋の将来に少し明るい兆しが見え始めるように、少し心地良い緊張感を覚え、身が引き締まる思いである。

(黒木 博行・記)

《表紙写真》

▼ロボコン決勝戦

(西中学校)